

所 属	健康福祉環境部 高齢福祉課		
担当(係)名	予防活用担当	内 線	2593

(款)3民生費	(項)1社会福祉費	(目)(6)老人福祉費
(明細書事業名) 老人福祉事業実施費 高齢者介護予防推進事業		

1 当初予算(要求)額(千円)

705,532

2 当初予算(決定)額(千円)

581,900

(前年度734,600)

【財源内訳】

国 庫

369,566

一般財源

212,334

3 事業概要

高齢者が寝たきりや痴呆になることを防止し、できる限り自立した生活が営めるよう各種の予防対策の取組みを支援します。

介護予防・地域支え合い事業費補助金

介護予防や生活支援・家族介護支援の観点から、市町村が行う福祉サービス(メニュー・事業)に対して支援します。

高齢者地域支援体制整備・評価事業費

介護予防・地域支え合いサービスの充実・強化に関する情報提供等を市町村に行い、県内全域における高齢者地域支援体制を促進します。

老人障害予防推進費

岐阜県老人障害予防センターにおいて、高齢者の心身の障害を予防するため、五感健康法をはじめとする様々な方策の普及を図ります。

4 施策の効果

介護予防事業等の保険福祉施策の充実を図ることにより、高齢者が寝たきり等の要介護状態に陥ったり、現在の状態が悪化したりすることを防ぎ、自立した生活を続けることが期待できます。

5 要求の内容

(千円)

介護予防・地域支え合い事業費補助金(25メニュー)	
< 代表的なメニュー事業 > ・生きがい活動支援通所事業 ・「食」の自立支援事業	673,167
高齢者地域支援体制整備・評価事業費	822
老人障害予防推進事業費	
< 主なもの > ・五感健康法推進員の養成 150人 ・五感健康法推進員地域交流会の開催 ・五感健康法の実証的実践 ・健脳食の研究	31,543

6 用語の解説

「五感健康法」:五感(視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚)に刺激を与えることにより

脳を活性化し、心と体の健康保持増進を図る健康法。

7 決定内容

いずれも、高齢者が要介護状態へ進行するのを防止するための重要な事業であり、市町村における取組状況等を考慮しつつ、要求に沿って予算措置した。

介護予防・地域支え合い事業費補助金	550,000千円
高齢者地域支援体制整備・評価事業費	800千円
老人障害予防推進事業費	31,100千円

介護予防・地域支え合い事業費補助金のうち、「生きがい活動支援通所事業」の人件費相当分については、国庫補助が一財化され、市町村へ直接補助されることとなったため廃止した。